

2008.9

ミニディスクロージャー誌

〔第86期 営業の中間ご報告〕

MINI DISCLOSURE

Vol. 26 2008 4.1-2008 9.30



秋山川(本庄市)

武蔵野銀行は、地域に根ざす企業市民として、環境保全・創出に向けた活動に取り組むとともに、リサイクルへの取組み、環境負荷に配慮した商品の提供を行っております。

この度、埼玉県、「みどり」と川の再生を進め「住みやすく環境にやさしい、ゆとりのある田園都市埼玉」を目指す活動をご支援するため、本冊子表紙にて「川の国埼玉 魅力100選」から県内の川のスポットをご紹介します。



武蔵野銀行

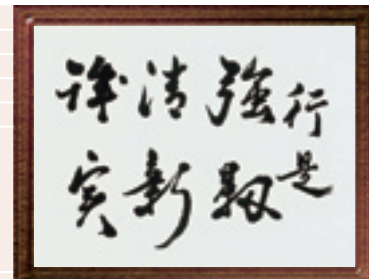
プロフィール

● 武蔵野銀行

(平成20年9月30日現在)



名 称	武蔵野銀行 The Musashino Bank, Ltd	
本 店 所 在 地	さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地8	
ホ ー ム ペ ー ジ	http://www.musashinobank.co.jp	
設 立	昭和27年3月6日	
ネ ッ ト ワ ー ク	営業店舗数	91か店 (県内89、県外2)
	住宅ローンセンター数	11か所
	法人オフィス数	5か所
	店舗外ATM数(拠点数)	123か所
	ATM・CD設置台数	472台
従 業 員 数	2,105名	
総 資 産	33,976億円	
預 金 等 残 高	31,583億円	
貸 出 金 残 高	26,471億円	
資 本 金	457億円	
発行済株式数	34,455,456株	
自己資本比率	10.40%	



【行是】

昭和47年に制定された行是は、「強靱(強く、粘り強いこと、日常の鍛錬と合理性・団結を伴うもの)」、「清新(新しい感覚と創造力、積極性をもって行動)」、「誠実(公共的使命を認識し地域と大衆に奉仕せよ)」の3つの言葉で、当行役職員の精神の基本となっている。

● 武蔵野銀行グループ

武蔵野銀行グループは、当行、グループ会社7社(連結子会社)で構成し、銀行業務を中心に、リース業務などの金融サービスの提供や信用保証業務、クレジットカード業務などの金融サービスに係る事業などを行っております。

ぶざん総合リース株式会社	総合リース、営業資金の貸付業務
ぶざん保証株式会社	個人向け融資に係る信用保証業務
むさしのカード株式会社	クレジットカード(JCB、VISA)、信用保証業務
ぶざんビジネスサービス株式会社	銀行事務代行業務
ぶざんシステムサービス株式会社	コンピュータシステムの開発・販売・保守管理業務
株式会社ぶざん地域経済研究所	県内経済・産業の調査研究、経営・税務等の相談、各種セミナーの開催
株式会社ぶざんキャピタル	ベンチャー企業等への投資、経営相談

● 目次 CONTENTS

プロフィール	1	内部管理体制	
ごあいさつ	2	コーポレート・ガバナンス体制、勧誘方針	12
業績ハイライト		県民の皆さまとともに	
貸出金・預金等の状況	3	県民の皆さまへの貸出金	13
損益の状況	4	県民の皆さまからの預金・預り資産	14
自己資本比率、格付	5	トピックス	15～16
不良債権の状況、不良債権への備え	6	株式情報	17～18
中間財務諸表、中間連結財務諸表	7～10		
経営方針			
経営理念、中期経営計画「VALUE UP 21」	11		

※本誌に掲載の計数は、単位未満を切り捨ての上表示しています。

皆さまには、平素より武蔵野銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

この度、当行に対するご理解をより一層深めていただくため、平成20年9月期の営業の概況等をわかりやすくお知らせする本冊子を発行することといたしました。

当行は、平成19年4月から22年3月までの3年間を計画期間とする中期経営計画「VALUE UP 21」に、グループを挙げて取組んでおります。

この計画は、「新たな価値創造に向けた3年間」と位置づけ、お客さまに対して付加価値の高いサービスをご提供することにより、お客さま満足度向上を通じて、当行の企業価値を高めていくことを目指しております。

平成20年9月期は、預金・貸出金ともに順調に推移したものの、米国のサブプライムローン問題等の影響による役務利益の減少や、減価償却費などの経費増加により、コア業務純益は前年比9億円減少し、106億円となりました。また、経常利益は30億円、中間純利益は20億円となりました。

今後も厳しい局面が続くものと予想されますが、当行は「お客さま満足度No.1銀行」「県民のベストリテールバンク」を目指し、より良い商品とサービスをご提供すると同時に、コンプライアンス等の内部管理態勢等の強化をバランスよく図りながら、収益力や財務内容の一層の改善に努めてまいります。

今後とも一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



頭取

加藤 喜久雄

平成20年12月

業績ハイライト

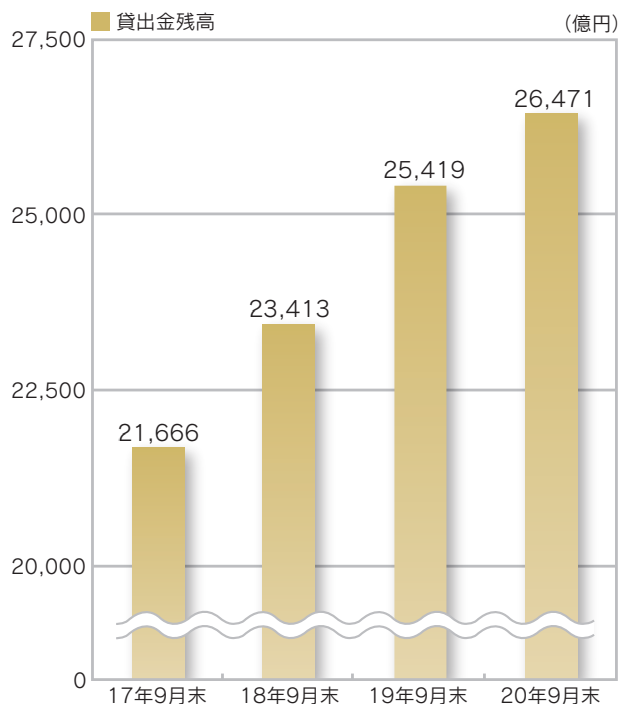
貸出金・預金等の状況、損益の状況

！ 業績のポイント

- 貸出金残高は**2兆6,471億円**となり、前年比プラス4.1%、1,052億円増加しました。
- 預金等残高は**3兆1,583億円**となり、前年比プラス1.2%、403億円増加しました。

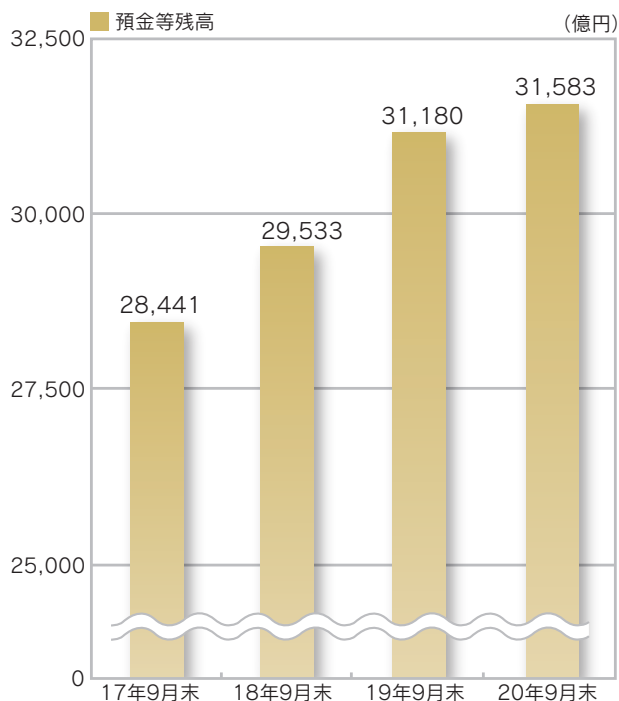
地域に
密着した営業

貸出金の状況



地元企業及び個人のお客さまの借入ニーズに積極的にお応えすべく取り組みました結果、20年9月末の貸出金残高は、前年比1,052億円増加し、2兆6,471億円となりました。

預金等の状況



地域に密着した営業活動に努めましたことなどから、個人預金を中心に順調な伸びとなり、20年9月末の預金等残高は、前年比403億円増加し、3兆1,583億円となりました。

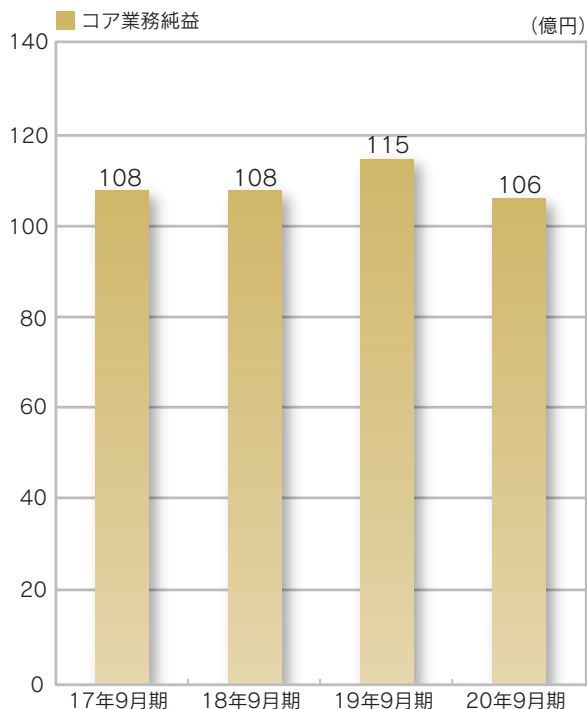
※預金等とは、預金に譲渡性預金を加えたものです。

！ 業績のポイント

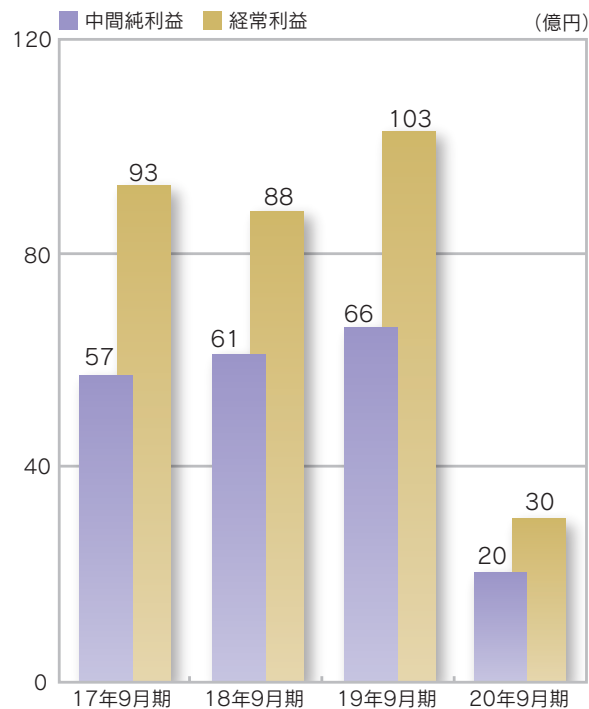
- コア業務純益は、106億円となりました。
- 経常利益は30億円、中間純利益は20億円となりました。

コア業務純益は
100億台を確保

損益の状況



本業の収益力を示すコア業務純益は、役務利益の減少や経費の増加から、前年比9億円減少し、106億円となりました。



20年9月期の経常利益は、信用コストの増加等から前年比73億円減少し、30億円となりました。また、中間純利益は前年比45億円減少し、20億円となりました。

業績ハイライト

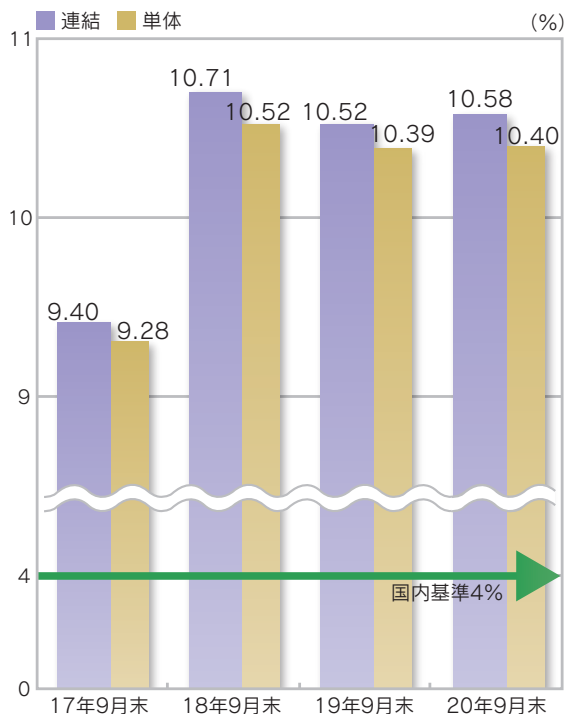
自己資本比率、格付、不良債権の状況、不良債権への備え

！ 業績のポイント

- 自己資本比率は、10.40%で、財務内容は引き続き高い健全性を堅持しております。
- 格付は「A+」、債務履行の確実性が高い「投資適格」の評価を受けています。

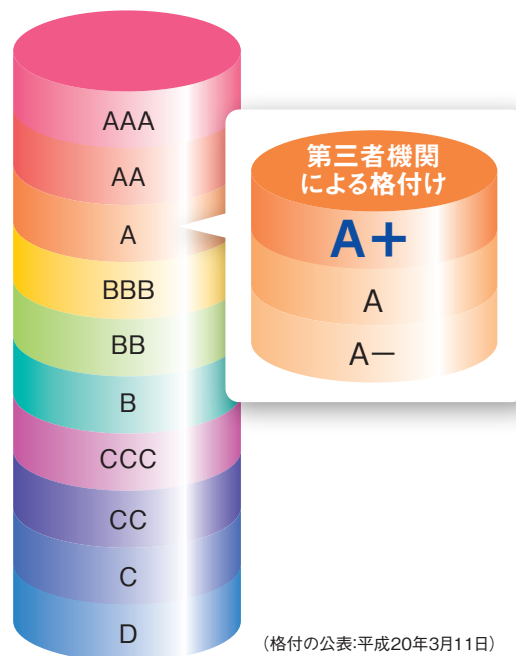
高い健全性を
堅持

自己資本比率



20年9月末の自己資本比率は10.40%となりました。単体・連結ともに10%台を維持し、国内基準の4%を大幅に上回っており、当行の財務内容は引き続き高い健全性を堅持しております。

格付



当行は、日本格付研究所から「長期優先債務」について「A+」の格付を取得しております。
当行の格付「A+」は、「債務履行の確実性が高い」という投資適格の評価です。

！ 業績のポイント

- 不良債権残高は前年比144億円増加し、**798億円**となりました。
- 不良債権比率は前年比0.44ポイント上昇し、**2.98%**となりました。

資産の
健全化を推進

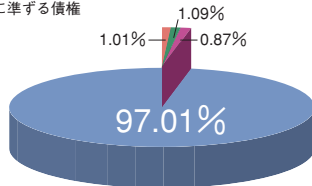
不良債権の状況

金融再生法に基づく開示債権

20年9月末実績は、破産更生債権及びこれらに準ずる債権が270億円、危険債権が292億円、要管理債権が234億円となり、いわゆる不良債権残高は、前年比144億円増加し、798億円となりました。

	19年9月末	20年9月末	増 減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	143	271	128
危険債権	299	293	△7
要管理債権	212	235	23
小計(不良債権)	654	798	144
正常債権	25,043	25,944	901
合 計	25,698	26,742	1,044

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 危険債権 要管理債権 正常債権

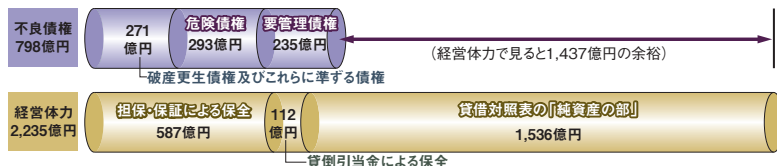
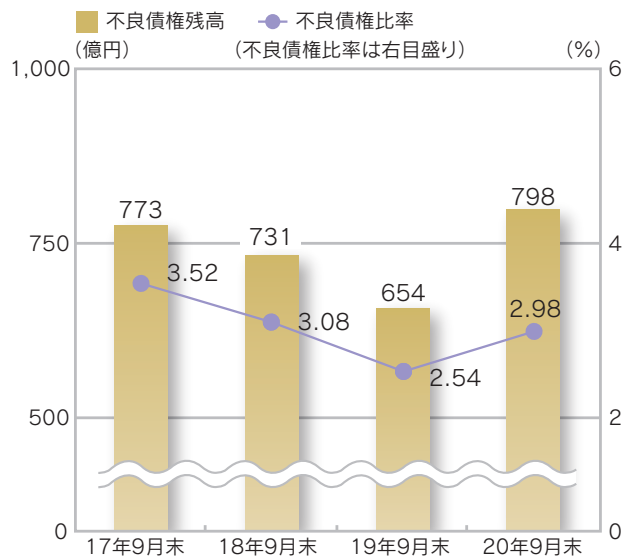


不良債権への備え

20年9月末の不良債権798億円に対する備えでは、担保・保証587億円、貸倒引当金112億円の699億円が確保され、保全率は87.62%です。

残りの99億円は直に保全が必要な債権ではなく、仮に全額追加負担となっても、自己資本で処理できるだけの十分な経営体力を有しています。

20年9月末の不良債権比率は、前年比0.44ポイント上昇し、2.98%となりました。



業績ハイライト

中間財務諸表

中間貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	平成19年9月末	平成20年9月末
(資産の部)		
現金預け金	51,213	73,160
コールローン	85,284	76,491
買入金銭債権	23,881	23,344
商品有価証券	1,559	950
金銭の信託	1,499	1,503
有価証券	602,406	504,130
貸出金	2,541,904	2,647,177
外国為替	2,233	1,488
その他資産	16,031	18,241
有形固定資産	33,542	34,210
無形固定資産	2,913	2,411
繰延税金資産	7,932	17,496
支払承諾見返	14,819	14,001
貸倒引当金	△13,319	△17,007
資産の部合計	3,371,901	3,397,600
(負債の部)		
預金	3,007,958	3,079,391
譲渡性預金	110,071	78,995
コールマネー	8,657	—
借入金	14,903	16,971
外国為替	93	59
社債	18,000	18,000
その他負債	22,613	23,336
未払法人税等	—	2,470
リース債務	—	170
その他の負債	—	20,695
賞与引当金	1,338	1,359
役員賞与引当金	26	11
退職給付引当金	5,700	5,659
役員退職慰労引当金	181	226
睡眠預金払戻引当金	175	290
再評価に係る繰延税金負債	5,641	5,641
支払承諾	14,819	14,001
負債の部合計	3,210,180	3,243,945
(純資産の部)		
資本金	45,743	45,743
資本剰余金	39,440	39,440
資本準備金	38,351	38,351
その他資本剰余金	1,089	1,089

(単位:百万円)

科 目	平成19年9月末	平成20年9月末
利益剰余金	61,952	66,326
利益準備金	10,087	10,087
その他利益剰余金	51,864	56,239
不動産圧縮積立金	431	421
別途積立金	42,560	51,560
繰越利益剰余金	8,873	4,257
自己株式	△229	△1,249
株主資本合計	146,907	150,261
その他有価証券評価差額金	7,582	△3,374
繰延ヘッジ損益	275	△186
土地再評価差額金	6,955	6,955
評価・換算差額等合計	14,813	3,394
純資産の部合計	161,720	153,655
負債及び純資産の部合計	3,371,901	3,397,600

中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	平成19年9月期	平成20年9月期
経常収益	38,122	41,823
資金運用収益	30,646	31,296
(うち貸出金利息)	(25,722)	(27,448)
(うち有価証券利息配当金)	(4,543)	(3,506)
役務取引等収益	5,388	4,607
その他業務収益	810	1,639
その他経常収益	1,277	4,280
経常費用	27,751	38,808
資金調達費用	4,669	5,432
(うち預金利息)	(3,404)	(4,302)
役務取引等費用	2,207	2,204
その他業務費用	1,332	2,567
営業経費	17,974	18,925
その他経常費用	1,567	9,678
経常利益	10,371	3,015
特別利益	865	383
特別損失	178	20
税引前中間純利益	11,059	3,378
法人税、住民税及び事業税	3,678	2,347
法人税等調整額	763	△1,053
法人税等合計	—	1,294
中間純利益	6,616	2,084

中間株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

科 目	平成19年9月期	平成20年9月期
株主資本		
資本金		
前期末残高	45,743	45,743
当中間期変動額	—	—
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	45,743	45,743
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	38,351	38,351
当中間期変動額	—	—
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	38,351	38,351
その他資本剰余金		
前期末残高	1,089	1,089
当中間期変動額	0	△0
自己株式の処分	0	△0
当中間期変動額合計	1,089	1,089
当中間期末残高	1,089	1,089
資本剰余金合計		
前期末残高	39,440	39,441
当中間期変動額	0	△0
自己株式の処分	0	△0
当中間期変動額合計	39,440	39,440
当中間期末残高	39,440	39,440
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	10,087	10,087
当中間期変動額	—	—
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	10,087	10,087
その他利益剰余金		
不動産圧縮積立金		
前期末残高	436	426
当中間期変動額	△5	△4
不動産圧縮積立金の取崩	△5	△4
当中間期変動額合計	431	421
当中間期末残高	431	421
別途積立金		
前期末残高	33,060	42,560
当中間期変動額	9,500	9,000
別途積立金の積立	9,500	9,000
当中間期変動額合計	42,560	51,560
当中間期末残高	42,560	51,560
繰越利益剰余金		
前期末残高	12,783	12,198
当中間期変動額	△1,032	△1,030
剰余金の配当	6,616	2,084
中間純利益	5	4
不動産圧縮積立金の取崩	△9,500	△9,000
別途積立金の積立	0	—
土地再評価差額金の取崩	△3,910	△7,941
当中間期変動額合計	8,873	4,257
当中間期末残高	56,367	65,272
利益剰余金合計		
前期末残高	△1,032	△1,030
当中間期変動額	6,616	2,084
剰余金の配当	0	—
中間純利益	5,584	1,053
土地再評価差額金の取崩	61,952	66,326
当中間期変動額合計		
当中間期末残高		

(単位:百万円)

科 目	平成19年9月期	平成20年9月期
自己株式		
前期末残高	△207	△442
当中間期変動額	△23	△812
自己株式の取得	1	5
自己株式の処分	21	△807
当中間期変動額合計	△229	△1,249
当中間期末残高	△229	△1,249
株主資本合計		
前期末残高	141,344	150,015
当中間期変動額	△1,032	△1,030
剰余金の配当	6,616	2,084
中間純利益	△23	△812
自己株式の取得	1	4
自己株式の処分	0	—
土地再評価差額金の取崩	5,563	246
当中間期変動額合計	146,907	150,261
当中間期末残高	146,907	150,261
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	13,409	136
当中間期変動額	△5,827	△3,511
株主資本以外の項目の		
当中間期変動額(純額)	△5,827	△3,511
当中間期変動額合計	7,582	△3,374
当中間期末残高	7,582	△3,374
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	210	△1,079
当中間期変動額	65	892
株主資本以外の項目の		
当中間期変動額(純額)	65	892
当中間期変動額合計	275	△186
当中間期末残高	275	△186
土地再評価差額金		
前期末残高	6,956	6,955
当中間期変動額	△0	—
株主資本以外の項目の		
当中間期変動額(純額)	△0	—
当中間期変動額合計	6,955	6,955
当中間期末残高	6,955	6,955
評価・換算差額等合計		
前期末残高	20,576	6,012
当中間期変動額	△5,763	△2,618
株主資本以外の項目の		
当中間期変動額(純額)	△5,763	△2,618
当中間期変動額合計	14,813	3,394
当中間期末残高	14,813	3,394
純資産合計		
前期末残高	161,920	156,027
当中間期変動額	△1,032	△1,030
剰余金の配当	6,616	2,084
中間純利益	△23	△812
自己株式の取得	1	4
自己株式の処分	0	—
土地再評価差額金の取崩	△5,763	△2,618
株主資本以外の項目の当中間期		
変動額(純額)	△199	△2,372
当中間期変動額合計	161,720	153,655
当中間期末残高	161,720	153,655

業績ハイライト

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	平成19年9月末	平成20年9月末
(資産の部)		
現金預け金	52,246	73,707
コールローン及び買入手形	85,284	76,491
買入金銭債権	23,881	23,344
商品有価証券	1,559	950
金銭の信託	1,499	1,503
有価証券	605,303	507,060
貸出金	2,530,767	2,636,281
外国為替	2,233	1,488
リース債権及びリース投資資産	—	16,003
その他資産	45,191	28,800
有形固定資産	34,543	36,038
無形固定資産	2,942	2,505
繰延税金資産	10,795	19,942
支払承諾見返	14,819	14,001
貸倒引当金	△17,722	△22,048
投資損失引当金	△0	—
資産の部合計	3,393,344	3,416,071
(負債の部)		
預金	3,003,576	3,075,359
譲渡性預金	107,071	75,995
コールマネー及び売渡手形	8,657	—
借入金	27,655	27,195
外国為替	93	59
社債	18,000	18,000
その他負債	34,391	34,185
賞与引当金	1,431	1,431
役員賞与引当金	34	31
退職給付引当金	5,742	5,707
役員退職慰労引当金	181	226
利息返還損失引当金	48	64
睡眠預金払戻引当金	175	290
ポイント引当金	60	62
再評価に係る繰延税金負債	5,641	5,641
支払承諾	14,819	14,001
負債の部合計	3,227,580	3,258,251
(純資産の部)		
資本金	45,743	45,743
資本剰余金	39,440	39,440
利益剰余金	63,015	67,305
自己株式	△229	△1,249
株主資本合計	147,971	151,239
その他有価証券評価差額金	7,582	△3,372
繰延ヘッジ損益	275	△186
土地再評価差額金	6,955	6,955
評価・換算差額等合計	14,813	3,396
少数株主持分	2,980	3,183
純資産の部合計	165,764	157,820
負債及び純資産の部合計	3,393,344	3,416,071

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	平成19年9月期	平成20年9月期
経常収益	44,219	47,528
資金運用収益	30,797	31,424
(うち貸出金利息)	(25,853)	(27,557)
(うち有価証券利息配当金)	(4,559)	(3,522)
役務取引等収益	5,912	5,169
その他業務収益	1,131	1,960
その他経常収益	6,377	8,973
経常費用	33,362	44,124
資金調達費用	4,750	5,512
(うち預金利息)	(3,400)	(4,298)
役務取引等費用	1,874	1,913
その他業務費用	1,332	2,567
営業経費	18,220	19,359
その他経常費用	7,185	14,770
経常利益	10,856	3,403
特別利益	868	384
償却債権取立益	352	384
その他の特別利益	516	0
特別損失	178	20
固定資産処分損	32	20
減損損失	1	—
その他の特別損失	144	—
税金等調整前中間純利益	11,546	3,767
法人税、住民税及び事業税	3,986	2,676
法人税等調整額	724	△1,317
法人税等合計	—	1,358
少数株主利益	259	311
中間純利益	6,576	2,096

連結子会社7社

ぶぎん総合リース株式会社
 ぶぎん保証株式会社
 むさしのカード株式会社
 ぶぎんビジネスサービス株式会社
 ぶぎんシステムサービス株式会社
 株式会社ぶぎん地域経済研究所
 株式会社ぶぎんキャピタル

中間連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

科 目	平成19年9月期	平成20年9月期
株主資本		
資本金		
前期末残高	45,743	45,743
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	45,743	45,743
資本剰余金		
前期末残高	39,440	39,441
当中間期変動額		
自己株式の処分	0	△0
当中間期変動額合計	0	△0
当中間期末残高	39,440	39,440
利益剰余金		
前期末残高	57,470	66,229
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,032	△1,030
中間純利益	6,576	2,096
土地再評価差額金の取崩	0	—
その他	—	9
当中間期変動額合計	5,545	1,075
当中間期末残高	63,015	67,305
自己株式		
前期末残高	△207	△442
当中間期変動額		
自己株式の取得	△23	△812
自己株式の処分	1	5
当中間期変動額合計	△21	△807
当中間期末残高	△229	△1,249
株主資本合計		
前期末残高	142,447	150,971
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,032	△1,030
中間純利益	6,576	2,096
自己株式の取得	△23	△812
自己株式の処分	1	4
土地再評価差額金の取崩	0	—
その他	—	9
当中間期変動額合計	5,523	268
当中間期末残高	147,971	151,239
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	13,409	139
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の		
当中間期変動額(純額)	△5,827	△3,511
当中間期変動額合計	△5,827	△3,511
当中間期末残高	7,582	△3,372
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	210	△1,079
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の		
当中間期変動額(純額)	65	892
当中間期変動額合計	65	892
当中間期末残高	275	△186

(単位:百万円)

科 目	平成19年9月期	平成20年9月期
土地再評価差額金		
前期末残高	6,956	6,955
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の		
当中間期変動額(純額)	△0	—
当中間期変動額合計	△0	—
当中間期末残高	6,955	6,955
評価・換算差額等合計		
前期末残高	20,576	6,015
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の		
当中間期変動額(純額)	△5,763	△2,618
当中間期変動額合計	△5,763	△2,618
当中間期末残高	14,813	3,396
少数株主持分		
前期末残高	2,724	2,839
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の		
当中間期変動額(純額)	255	343
当中間期変動額合計	255	343
当中間期末残高	2,980	3,183
純資産合計		
前期末残高	165,748	159,826
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,032	△1,030
中間純利益	6,576	2,096
自己株式の取得	△23	△812
自己株式の処分	1	4
土地再評価差額金の取崩	0	—
その他	—	9
株主資本以外の項目の		
当中間期変動額(純額)	△5,507	△2,274
当中間期変動額合計	16	△2,006
当中間期末残高	165,764	157,820

中間連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科 目	平成19年9月期	平成20年9月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△54,772	△18,299
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,078	21,163
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,057	△1,842
現金及び現金同等物の増減額	△69,908	1,021
現金及び現金同等物の期首残高	120,601	71,656
現金及び現金同等物の中間期末残高	50,692	72,678

経営理念

「地域共存」……豊かな地域社会の実現に寄与し、地域とともに発展します。

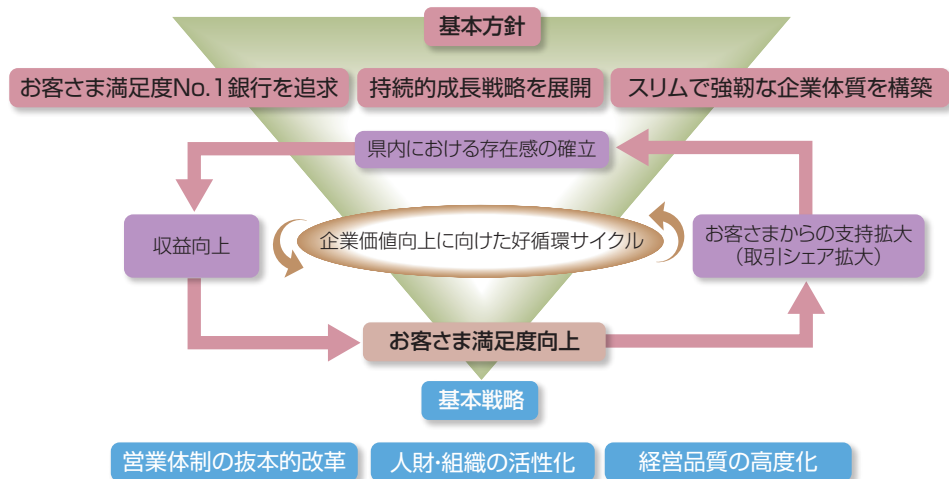
「顧客尊重」……変化を先取りした果敢な経営を展開し、組織を挙げて最良のサービスを提供します。

当行は、「地域共存」「顧客尊重」を永遠の経営理念に掲げており、平成19年4月には新中期経営計画「VALUE UP 21」をスタートさせました。基本方針・基本戦略で掲げた課題と計画目標の達成に向けて、全力で取り組んでおります。

中期経営計画「VALUE UP 21」(19年4月～22年3月)

目指す銀行像

「お客さま満足度No.1銀行」、「県民のベストリテールバンク」



目標とする指標

	コア業務純益	経常利益	中間純利益	コアROA	ROE	コアOHR	自己資本比率	不良債権比率	分配可能額
20年9月期実績	106億円	30億円	20億円	0.62%	2.68%	63.57%	10.40%	2.98%	516億円
21年度目標	285億円	235億円	140億円	0.75%	7.30%	55.00%	10.00%以上	1.00%台	770億円

用語解説

コア業務純益 …… 銀行の本業(資金の運用、手数料等)から得られた利益のこと。

コアROA …… 利益を総資産で除して求める収益性の財務指標で高い方がよい。

ROE …… 株主資本に対する純利益の比率のことで、株主資本をもとに当行が1年間に上げた収益を知る指標で高い方がよい。

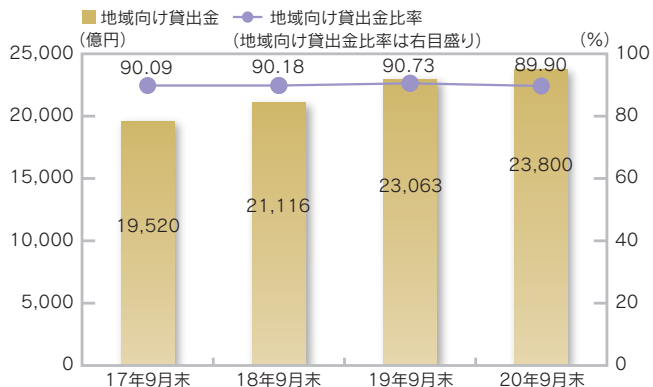
コアOHR …… 業務粗利益に対する経費の割合のことで、営業の効率性(利益をあげるためにどのくらいの経費をかけているか)を示す指標で低い方がよい。

県民の皆さまとともに

県民の皆さまへの貸出金、県民の皆さまからの預金・預り資産

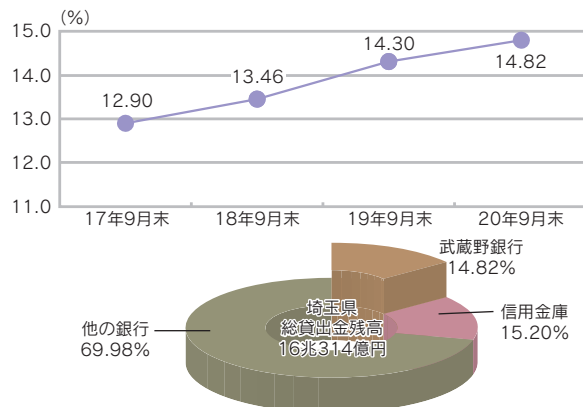
※当行では「地域」について、埼玉県及び経済圏・生活圏等が重なる茨城県五霞町と位置づけています。

地域向け貸出金



20年9月末の地域向け貸出金は、前年比737億円増加し2兆3,800億円となり、地域向け貸出金比率は89.90%となりました。

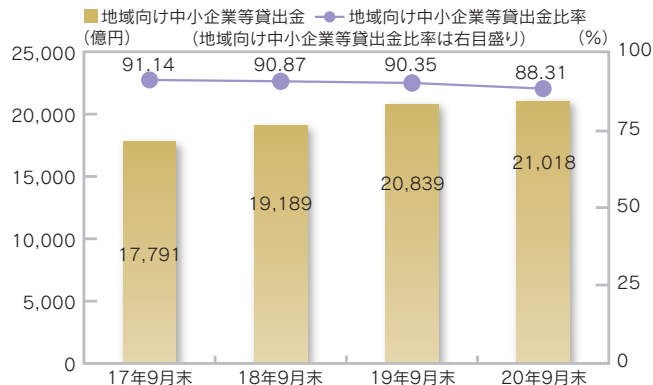
県内貸出金シェア



地域向け貸出金の増加に伴い、20年9月末の埼玉県内の貸出金シェアは、前年比0.52ポイント増加し、14.82%となりました。

出所：日本銀行調査統計局資料はか銀行は全店舗計（属地主義）、信用金庫は本店所在地ベース

地域向け中小企業等貸出金



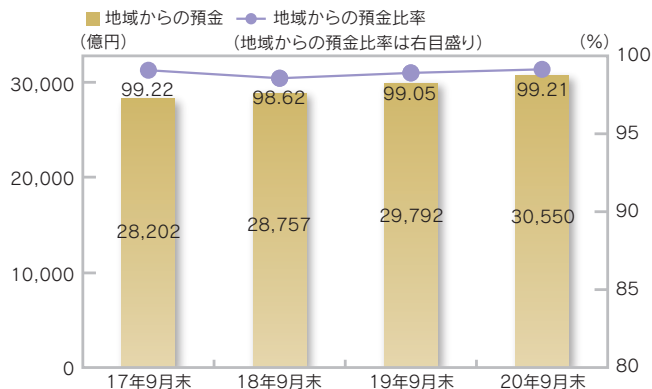
20年9月末の、地域向け中小企業等に対する貸出金残高は、前年比179億円増加し、2兆1,018億円となりました。また、地域向け中小企業等貸出金比率は88.31%と、引き続き高い割合を維持しております。

地域の個人ローン



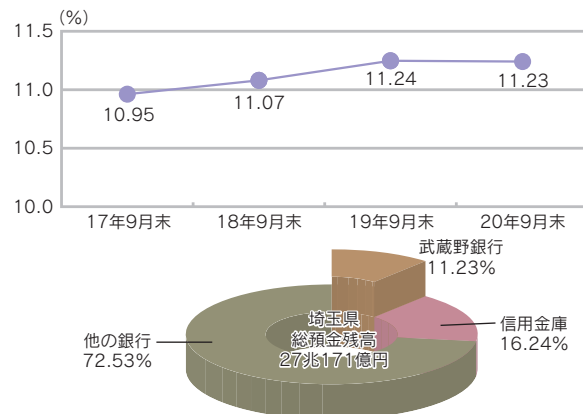
20年9月末の地域の個人ローン残高は、前年比780億円増加し、1兆171億円となりました。

地域からの預金



20年9月末の地域からの預金残高は、前年比758億円増加し、3兆550億円となり3兆円を突破しました。また、地域からの預金比率は、99.21%となりました。

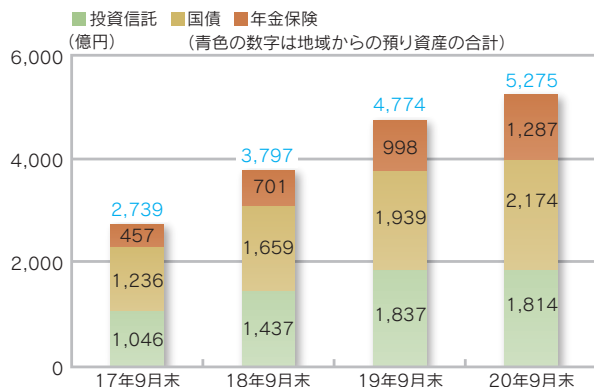
県内預金シェア



20年9月末の埼玉県内の預金シェアは、11.23%となりました。

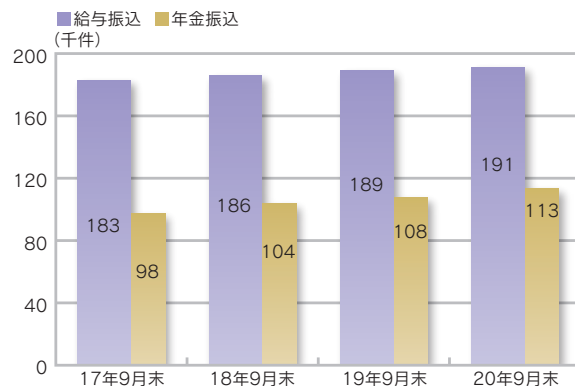
出所：日本銀行調査統計局資料ほか銀行は全店舗計（属地主義）、信用金庫は本店所在地ベース

地域からの預り資産



20年9月末の地域からの預り資産残高は前年比501億円増加し、5,275億円となりました。

給与振込・年金受取の口座ご指定状況



給与や年金などの振込口座として、多くのお客さまから当行の口座をご指定いただいています。給与振込及び年金受取口座のご指定は毎年着実に増加しています。

新座支店を新築移転



新座支店外観

平成20年7月14日(月)、多様化するお客さまのニーズにお応えし、より便利にご利用いただくため、新座支店をJR武蔵野線新座駅南口駅前に新築移転しました。

当店は、セキュリティに優れた指静脈認証システムを採用した生体認証対応ATMや生体認証対応全自動貸金庫を設置しております。

インターネット投資信託の取扱開始



「インターネット投資信託」開始式

平成20年6月9日(月)から、「インターネット投資信託」サービスを開始しました。

インターネットバンキングにて、当行でお取り扱いしている投資信託のご購入や当行がお預かりしている投資信託のご解約・買取等を行っていただけるようになりました。

IC キャッシュカード発行手数料無料化



むさしの生体認証機能付ICキャッシュカード

当行では、安全性の高い「ICキャッシュカード」「生体認証機能付ICキャッシュカード」の普及を促進するため、発行手数料及び、有効期限後の更新手数料を無料とさせていただきます。

振り込め詐欺を未然に防ぐために



埼玉県警察との合同模擬訓練（鴻巣支店）

急増する振り込め詐欺の被害を未然に防止できればと、当行ではATMコーナーでの携帯電話のご利用をお控えいただきますよう、積極的に呼びかけております。また、埼玉県警察と協力し、営業店でのご合同模擬訓練も実施し、お客さまの被害未然防止に取り組んでおります。

日本政策金融公庫と業務提携



日本政策金融公庫と業務協力協定書を締結

平成20年9月22日(月)、日本政策金融公庫と業務協力協定書を締結しました。これは、県下における農畜産業金融において、それぞれの役割、機能を果たしてきた両行が連携を強化し、農商工連携による地場産業の活性化と、地産地消の促進等を図るとともに、農業分野における担い手等の育成強化を目的とするものです。

株式上場セミナーを開催



株式上場セミナー（東京証券取引所見学会）

株式上場を目指す企業の皆さまを対象に、毎年「株式上場セミナー」を開催しています。株式上場に関する最新の情報から、株式上場の実体験まで、さまざまな内容で企画しております。

県内の自然環境保全活動を支援



「ぶぎん環境カレッジ」野外実習風景

(財)埼玉県生態系保護協会のご協力をいただき、本年度から「ぶぎん環境カレッジ」を開講し、自然環境保全や生態系保護に関する知識の習得に努めております。また、県内の緑豊かな自然を次代に引き継ぐため、公益信託「むさしの緑の基金」による助成活動を行っているほか、環境定期預金のお取扱を開始しました。

教育支援活動の実施



インターンシップにて企業訪問を実施

教育支援活動の一環として、ぶぎん地域経済研究所では、就職を控えた大学生を対象とするインターンシップ(就業体験)事業に協力しております。本年は8月22日(金)から9月5日(金)まで、調査・研究業務の体験のほか企業訪問等、幅広い実習を行いました。また、各営業店では、地域の小中学生の職場見学会等も実施しております。

株式情報

株式のご案内

1.株主名簿管理人、事務取扱所及び取次所

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711（通話料無料）
同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

【株式に関する手続き用紙のご請求について】

株式に関する手続き用紙（届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書等）のご請求につきましては、以下のフリーダイヤル及びインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。
なお、株券電子化実施後は、特別口座に記録された株式についてのお手続き用紙のみとなりますので、ご注意ください。

☎0120-244-479（通話料無料） インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

2.公告の方法

さいたま市において発行する埼玉新聞及び東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。
なお、決算広告につきましては、新聞紙上に掲載する方法に代えて、当行のホームページに掲載しております。

3.事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

4.定時株主総会

毎年6月に開催

5.配当金

- 剰余金の配当
毎年3月31日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主もしくは信託受益者、登録株式質権者にお支払いします。
- 中間配当金
取締役会の決議により、9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主もしくは信託受益者、登録株式質権者に対しお支払いします。

株式の状況等

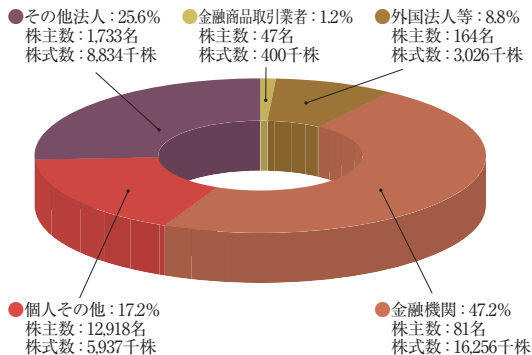
- 発行する株式の総数 … 80,000千株
 - 発行済株式の総数 …… 34,455千株
 - 株主数 …………… 14,943名
- (平成20年9月30日現在)

大株主の状況

株 主 名	所有株式数	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	2,248,400	6.52
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	1,818,987	5.27
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,308,100	3.79
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口4G)	1,011,500	2.93
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	830,300	2.40
明 治 安 田 生 命 保 険 相 互 会 社	735,858	2.13
株 式 会 社 損 害 保 険 ジャ パ ン	723,900	2.10
武 蔵 野 銀 行 従 業 員 持 株 会	695,208	2.01
住 友 生 命 保 険 相 互 会 社	582,900	1.69
株 式 会 社 み ず ほ コ ー ポ レ ー ト 銀 行	533,422	1.54

※小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株主の所有者別構成



株券電子化実施に伴うお知らせ

株券の取引等がより安全かつ迅速に行われることを目的として、平成21年1月5日(月)、上場会社の株券が一斉に電子化されることになります。これにより、当行の株主さまにおかれましても、証券保管振替制度をご利用でない場合、当行の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行に開設される特別口座に記録・管理されることとなりますので、ご注意ください。よろしくお願いいたします。

1. 特別口座について

証券保管振替制度をご利用でない場合、三菱UFJ信託銀行に開設される特別口座に記録されます(平成21年1月26日に記録される予定です)。

(1) 特別口座に記録された株式数等のご案内

平成21年2月中旬頃、三菱UFJ信託銀行からお届けのご住所宛てにご案内する予定です。

(2) 特別口座に記録された株式に関するお手続き

特別口座に記録された株式に関するお手続き(株主さまの口座への振替請求・単元未満株式買取(買増)請求・お届出住所の変更・配当金の振込指定等)は、平成21年1月26日(月)から、全国の三菱UFJ信託銀行の営業店にて承ります。詳細は、以下の連絡先にお問い合わせください。

<特別口座の口座管理機関>

口 座 管 理 機 関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711(通話料無料)

2. 株券電子化前後における、単元未満株式買取・買増のご請求について(証券保管振替制度をご利用でない場合)

(1) 単元未満株式買取請求

平成21年1月26日(月)から受付が開始されます(平成21年1月5日(月)から平成21年1月25日(日)までは受付しておりませんのでご注意ください)。

また、平成20年12月25日(木)から12月30日(火)までに受付したものの買取価格は、ご請求受付日の終値が適用されます。また、買取代金のお支払いは、平成21年1月30日(金)となります。

(2) 単元未満株式買増請求

平成21年1月26日(月)から受付が開始されます(平成20年12月12日(金)から平成21年1月25日(日)までは受付しておりませんのでご注意ください)。

3. ご住所及びお名前のご登録について

ご住所及びお名前に、証券保管振替機構で指定されていない漢字等が含まれている場合は、その全部又は一部が、証券保管振替機構が指定した文字に置き換えられます(株主名簿にご登録されます)。この場合、当行からお送りする通知物の宛名も、証券保管振替機構が指定した文字とさせていただきますので、何卒ご了承ください。

<ご参考>

株券電子化に関する詳細につきましては、証券決済制度改革推進センターのホームページのQ&A(<http://www.kessaicenter.com/kaikaku/kabuken10aa.pdf>)等をご参照ください。

また、株券電子化に関するご質問・ご相談は、

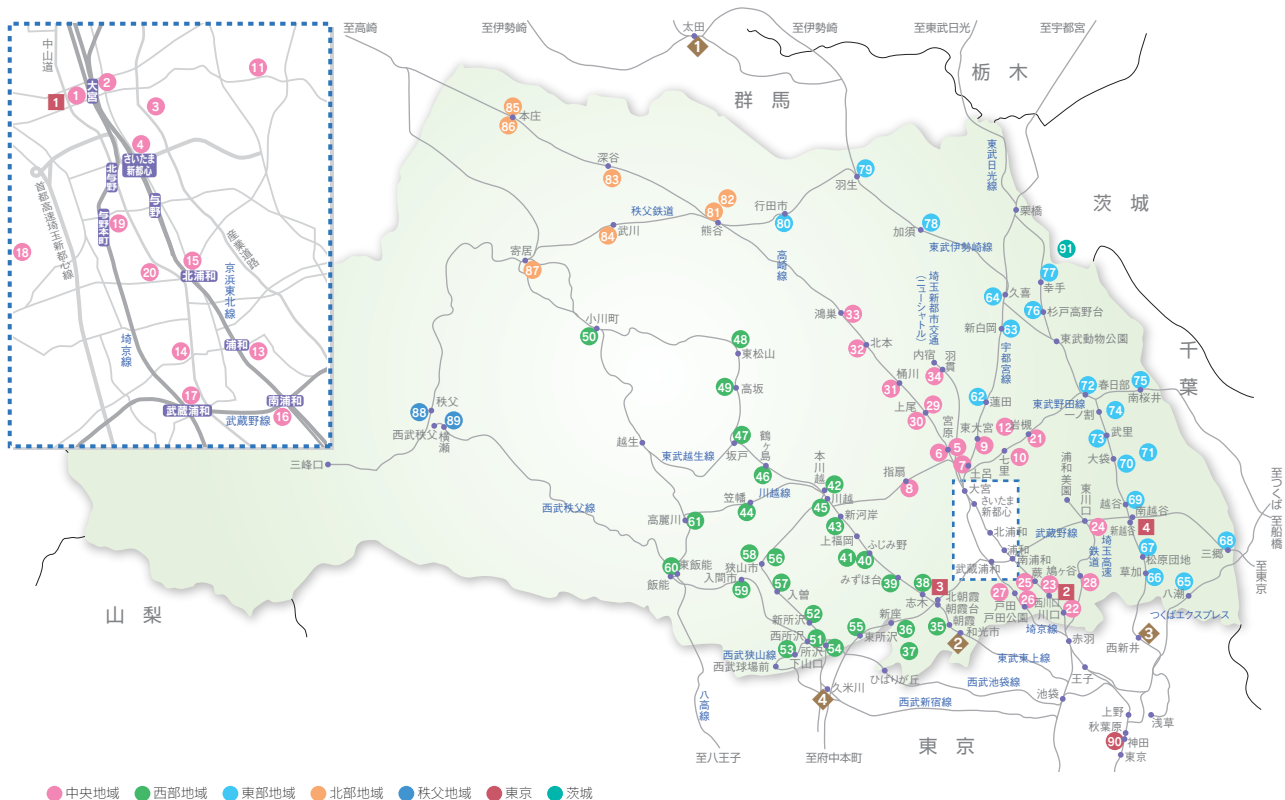
「株券電子化」なんでも相談窓口(「株券電子化コールセンター(*)」)

☎0120-77-0915(通話料無料、平日・土曜/9:00~17:00)

までお問い合わせください。

(*) (株)証券保管振替機構、日本証券業協会、(株)東京証券取引所が共同で運営する株券電子化についての相談窓口です。

武蔵野銀行の店舗配置図



- | | | | | | | |
|-------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|------------|-----------------|
| 1 本店営業部 | 16 南浦和支店
(南浦和住宅ローンセンター) | 31 桶川支店 | 46 鶴ヶ島支店 | 61 日高支店 | 76 庄和支店 | 90 東京支店 |
| 2 大宮支店
(大宮住宅ローンセンター) | 17 武蔵浦和支店 | 32 北本支店 | 47 坂戸支店 | 62 蓮田支店 | 77 杉戸高野台支店 | 91 五鑫支店 |
| 3 天沼支店 | 18 白銀支店 | 33 鴻巣支店 | 48 東松山支店 | 63 新白岡支店 | 78 幸手支店 | ◆ 太田オフィス |
| 4 さいたま新都心支店 | 19 白銀支店 | 34 伊奈支店 | 49 高坂支店 | 64 久喜支店
(久喜住宅ローンセンター) | 79 加須支店 | ◆ 和光オフィス |
| 5 宮原支店 | 20 北浦和と西口支店 | 35 朝霞支店 | 50 小川支店 | 65 八潮支店
(八潮住宅ローンセンター) | 80 羽生支店 | ◆ 足立オフィス |
| 6 宮原西口支店 | 21 岩槻支店 | 36 新座支店 | 51 所沢支店 | 66 草加支店 | 81 行田支店 | ◆ 西東京オフィス |
| 7 大宮北支店 | 22 川口支店 | 37 新座南支店 | 52 新所沢支店
(所沢住宅ローンセンター) | 67 熊谷支店
(熊谷東支店ローンセンター) | 82 熊谷支店 | 1 大宮西口住宅ローンセンター |
| 8 指扇支店 | 23 西川口支店 | 38 志木支店 | 53 下山口支店 | 68 深谷支店 | 83 川本支店 | 2 川口住宅ローンセンター |
| 9 東大宮支店 | 24 東川口支店 | 39 みずほ台支店 | 54 所沢駅前支店 | 69 三郷支店 | 84 本庄支店 | 3 朝霞住宅ローンセンター |
| 10 七里支店 | 25 蔵支店 | 40 ふじみ野支店 | 55 東所沢支店 | 70 大袋支店 | 85 本庄南支店 | 4 南越谷住宅ローンセンター |
| 11 片柳支店 | 26 戸田支店 | 41 大井支店 | 56 狭小支店 | 71 松伏支店 | 86 寄居支店 | |
| 12 深作支店 | 27 戸田西支店 | 42 川越支店 | 57 入曽支店 | 72 春日部支店 | 87 秩父支店 | |
| 13 浦和支店 | 28 鳩ヶ谷支店 | 43 新河岸支店 | 58 狭小西支店 | 73 武里支店 | 88 横瀬支店 | |
| 14 県庁前支店 | 29 上尾支店 | 44 霞ヶ関支店 | 59 入間支店 | 74 藤ヶ丘支店 | | |
| 15 北浦和支店 | 30 西上尾支店 | 45 川越南支店
(川越住宅ローンセンター) | 60 飯能支店 | | | |

平成20年12月1日現在

武蔵野銀行 ホームページ <http://www.musashinobank.co.jp>

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地8 TEL.048-641-6111(代)

発行/平成20年12月 編集/武蔵野銀行 総合企画部 広報・IRグループ



環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。